

# 未来を創る 朝鑑賞 vol.2

東御市小中学校での取り組み

—「話したくなる・聞きたくなる」があふれる教室に—

## 朝鑑賞とは？

朝鑑賞とは、これまで読書やドリルを行っていた朝の短い時間で美術鑑賞を行うことです。

この朝鑑賞の時間では、“対話鑑賞”という手法を用い、学級担任の先生が進行役となって作品を鑑賞しています。

“絵を見てそれぞれ感じたことを、自分の言葉で伝え、友だちの意見にも耳を傾ける”つまり、絵画を介した、クラスでのコミュニケーションの活動です。

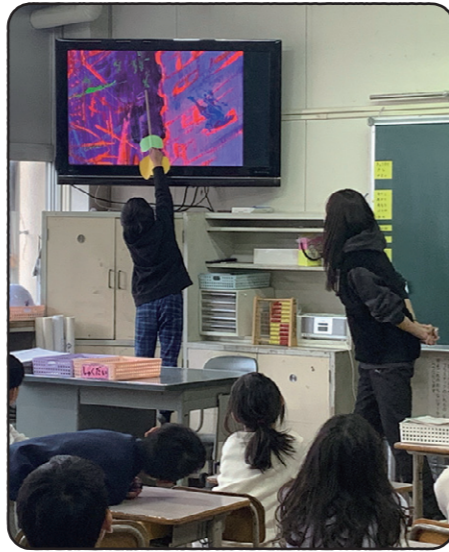
東御市では、令和5年度より取り組みがスタートしています。



# 滋野小学校

## 滋野小1年1組に聞いてみた!

- Q** 朝鑑賞の感想を教えてください!
- A** 面白いクラスの仲間がいます。その子が今日は何なことを言ってくれるのか、いつも楽しみに聞いています。



### ●担任 齋田莉央先生

子どもの目線と共感を大切にしています。その中で、異なる意見に対する肯定的な声が増えってきました。考え方やアイデアを問う場面では幅広い意見が発せられ、授業でも子どもたちの自由な発想が飛び交っています。「この絵は○○だ。」とまとめないので、朝鑑賞の時間が終わっても絵の周りに集まって話し合うなど、子ども同士の対話が増えました。

## ある日の朝鑑賞の様子

### ●みんなが見ている絵



三ヶ尻晴登《パースペクティブ II》



Aさん  
緑色のやつは、サボテンの犬みたい



みんな  
ほんとだ! みえる!



齋田先生  
ほんとうだね! 面白いね!



Bさん  
私はスケボーに乗ってる人に見える



齋田先生  
なるほど! サボテンにも見えるし、スケボーに乗ってる人にも見えるんだね



齋田先生  
じゃあこの人はどうやってスケボーに乗ってるんだろう? こんな感じ? (身体を動かす)



みんな  
こんな感じ! (次々に身体を動かしてポーズをする)



齋田先生  
本当だ、ちょっとずつ見えてきたね!



朝鑑賞について、子どもと担任の先生に聞いてみました!

### ナビゲーター 小沢和実

東御市地域おこし協力隊。  
朝鑑賞のコーディネーター  
をしています!

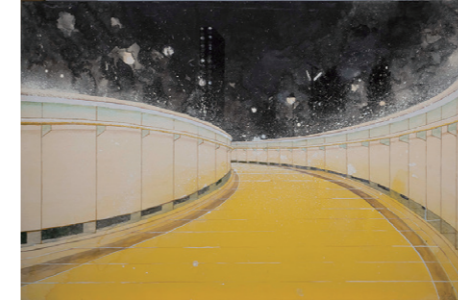


# 朝鑑賞のココが楽しい!

それぞれの学校で、平均月2回のペースで行われている朝鑑賞。教室ではどんな様子が見られるのでしょうか?

# 北御牧小学校

### ●みんなが見ている絵



石丸美織里《いま》

### 北御牧小3年竹組に聞いてみた!

- Q** 今日の朝鑑賞の絵はどう見えた?
- A** ・雪が降っている夜みたい。  
・顔がついているビルがある!  
・タイトルは「永遠に続く道」。
- Q** 朝鑑賞の感想を教えてください!
- A** 自分と違った意見はすごいなと思うし、個性が感じられます。頷いてもらったり、「なるほど」「確かに」って言ってもらえると嬉しいです。

### ●担任 大川雅也先生

友達の発表を聞き、頷く様子が増えてきました。また、見えているものについて発表することが多かったのですが、色に注目したり、場所や時間帯について考えたり、絵の外側を想像したりした意見も増えてきました。

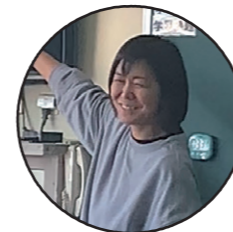


### 田中小6年2組に聞いてみた!

- Q** 今日の朝鑑賞の絵はどう見えた?
- A** ・枯れている花がいっぱいでちゃんと咲いている花が少ない。生と死をイメージしていると思った。  
・近くで見ると絵具の跡がでこぼこしている。
- Q** 朝鑑賞の感想を教えてください!
- A** 心の中で「自分とは違うな」と思うときもあるけど「そういう意見もあるんだな」と思うし、答えが限られてないから面白いです。

### ●担任 柳沢奈美先生

朝鑑賞では、自分の見方は置いておいて子どもと楽しみながら見ることを心掛けています。「こんなところ見んだ」という大人じゃない見方を子どもと一緒にできるのが楽しいです。大人のほうが子どもの発見に学ばされます。



### ●みんなが見ている絵



フィンセント・ファン・ゴッホ《ひまわり》

# 田中小学校



# 和小学校

## ●みんなが見ている絵



ピーテル・ブリューゲル《雪中の狩人》

### 和小1年竹組に聞いてみた!

**Q** 今日の朝鑑賞の絵はどう見えた?

**A** ・湖がある。冬はスケート、夏は水遊びをしていると思う。  
 ・湯の丸スキー場に似たところ。  
 ・つららがあった! 自分の家にもつららができるよ。

**Q** 朝鑑賞の感想を教えてください!

**A** 自分が思ったことを自由に言えるから楽しいです。自分が発言したとき「そういうのもいいね」と言われたときは嬉しいです。

## ●担任 福島章浩先生

自由な雰囲気安心して発言する児童が増え、様々な意見が飛び交うようになりました。授業ではなかなか発言しない子の発言も増え、また、友達の発言に共感したり、自分の意見につなげたりする児童も増えました。



和小学校5年生の朝鑑賞が、朝日新聞で紹介されました。

【朝日新聞デジタル】  
 「教室で初めてしゃべれた私、涙浮かべた先生朝の10分で美術鑑賞」



# 祢津小学校

## ●みんなが見ている絵



下田明日香(zodiac)

### 祢津小3年2組に聞いてみた!

**Q** 今日の朝鑑賞の絵はどう見えた?

**A** ・ネコ? トラ? 雪を被ったライオン!  
 ・この動物は丸太の上にいると思う。  
 ・版画? 図工でやったよね。

**Q** 朝鑑賞の感想を教えてください!

**A** 楽しかったです! 朝鑑賞の時間では、なんでも自由に言ってもいいし先生も優しく聞いてくれるところが好きです。



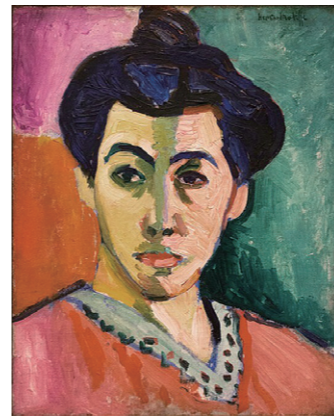
## ●担任 片桐友美先生

「言われてみれば、そういう見方もあるかも!」「本当だ!」など、友だちの考えを聞く中で、新たな気づきが生まれた時は嬉しくなります。友だちの考えから、自分の考えを広げ、深めていってほしいと思っています。



# 東部中学校

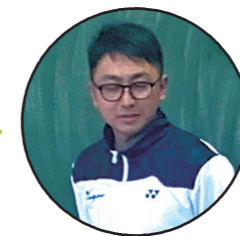
## ●みんなが見ている絵



アンリ・マ蒂斯  
 《緑のすじのあるマ蒂斯夫人の肖像》

## ●担任 今溝翔太先生

同じ世界のものを見ている、1人1人見えている世界は違っているということに対話鑑賞から学べます。まだ目に見えるような変化はありませんが、いろいろな物の見方ができるようになっていくと考えています。



### 東部中2年4組に聞いてみた!

**Q** 今日の朝鑑賞の絵はどう見えた?

**A** ・顔の真ん中に緑の線が入ってる。  
 ・首が太いから、がたいがよさそう。  
 ・体は正面よりも少し斜めに向いてるんじゃない?

**Q** 朝鑑賞の感想を教えてください!

**A** 見方によって絵をどう言葉で表現するかは違ってくると思います。「こういう見方もあるんだな」と受け止められるし、面白く感じます。



# 北御牧中学校

## ●みんなが見ている絵



浅野弥衛《作品》

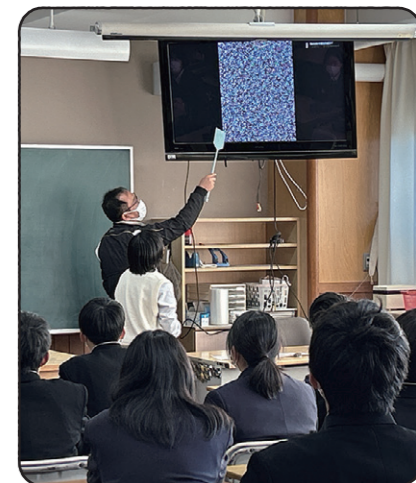
### 北御牧中1年1組に聞いてみた!

**Q** 今日の朝鑑賞の絵はどう見えた?

**A** ・すべて輪ゴムに見える。  
 ・ストレス発散している様子。  
 ・食べ物をぐちゃぐちゃに混ぜたもの、味付けは醤油!

**Q** 朝鑑賞の感想を教えてください!

**A** 自分は何も思いつかなくても、人の意見を聞いて色々なものが見えてきたときは楽しいです。本当の答えがあるような気がして面白いです。



## ●担任 塚田萌先生

絵を見ると、自分の知っている何かに捉えがちですが、抽象的な絵を見たときの、「これは何かではなくて作者の怒りの表れではないか」という生徒の発言には私自身も気づかされ、印象に残っています。

北御牧中学校では、担任と副担任の先生が交互にファシリテーターをしています!



## こんなテーマで取り組んでいます

朝鑑賞を行ううえで、小中学校共通の大きな目標としてテーマを設定しています。

### 朝鑑賞のテーマ

「話したくなる・聞きたくなる」があふれる教室に



#### ●学校づくり委員会委員長 滋野小学校 巢山唯史先生

東御市全体で朝鑑賞について同じ方向を目指していけるよう、学校づくり委員会で話し合ったり、和小学校の宮下校長先生にご助言をいただきながらテーマを決定しました。最も大切にすることは、他の教科の学習とは違って、学習のめあてを達成させなければならない意識ではなく、先生も子どもたちと一緒に楽しみながら、様々な意見を自由に出し合える場をつくることです。

#### 「学校づくり委員会」とは？

市内の各学校の教務主任の先生の集まりです。定期的に、学校運営などについて情報交換を行ったりしています。

## なぜ朝鑑賞では「先生も子どもたちと一緒に楽しみながら」を大切にしているの？

17年前から対話鑑賞を行い、朝鑑賞のアドバイザーでもある和小学校の宮下聡校長にお話を伺いました。



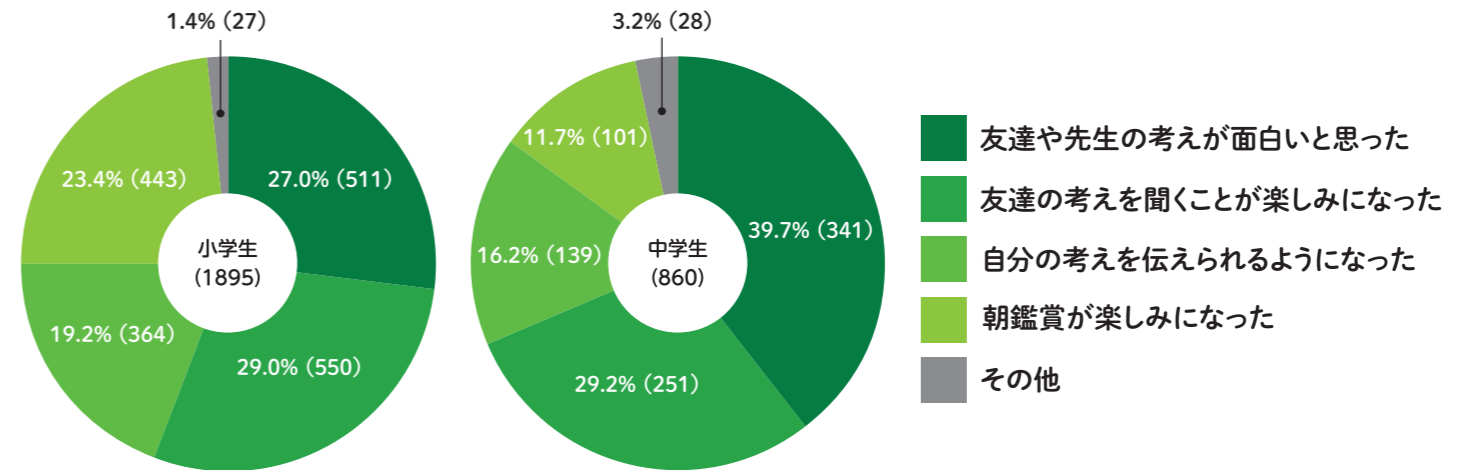
#### ●和小学校長 宮下聡先生

真の「対話」は、上下関係がある中では成立しません。「先生」も「子どもたち」も、立場的・心理的な上下関係を超えて、1枚の絵に横並びの関係で対等に向かい合えるのが朝鑑賞のよさです。現在、国の示す「学習指導要領」で大切にされているのは、子どもたちが「主体的・対話的に学ぶ」ことによって、様々な資質能力を獲得していくことです。先生には、「教えるプロ」ではなく、「学びをコーディネートできるプロ」としての役割が求められています。そうした先生たちにとって、子どもたちの中に「学び」の姿を見つけることほど、楽しくうれしいことはありません。「一緒に楽しみながら」には、そのような意味が込められているのです。



## 子どもたちの反応

### 朝鑑賞のできるようになったことは？



### こんなことができるようになりました！

#### ●小学生

- ・ 様々な考え方ができるようになった。
- ・ みんなの意見を参考にできるようになった。前はあまり参考にできなかったから。
- ・ 自分の考えを楽しく伝えられるようになった。

#### ◆中学生

- ・ 友達の考えを聞くようになった。
- ・ 絵から読み取ったり、想像を広げられるようになった。
- ・ みんなの意見で「なるほどな。」と思った。
- ・ 自分の考えがすごい広まった。

## ここに注目！

### ICT機器の活用×市内美術館との連携

梅野記念絵画館と丸山晚霞記念館の所蔵作品を画像データにしたものが、朝鑑賞では使われています。両館の所蔵作品を含め、現在160点もの画像データが各学校共有のフォルダに格納されています。朝鑑賞では、画像データをひとりひとりのタブレットと教室のモニターに映し出して鑑賞しています。



作品の画像を手元で拡大・縮小したり、メモを直接書き込めたりできるのは、タブレットならではのですね。

# 教えて!山口教育長

## ～朝鑑賞で育みたい力とは?～



朝鑑賞を通して、東御市の子どもと先生はどのように変化していくのでしょうか？  
東御市の教育に第一線で携わっている山口教育長に、その展望をお聞きました。



### ●山口千春(東御市教育委員会 教育長)

1983年から東御市立北御牧中学校をはじめ、長野県内の中学校で英語・国語を教える。2010年より東信地区の4つの小中学で教頭、校長として勤務。2021年、東御市教育委員会指導主事を経て、2024年より教育長を務める。現場での経験から、教師の対話力の必要性を実感する。



横井弘三〈故郷のスターメイン〉梅野記念絵画館蔵

教育長には、こちらの絵を使った小学校4年生の朝鑑賞をご覧いただきました。

#### Q 朝鑑賞をご覧になってどうでしたか？

A まず、子どもたちの発想が面白かったです。花火から始まり、夏祭りや恐竜、飛行機、善光寺にある「六地藏」に見えた子もいました。先生が「六地藏を見に行ったよね」と反応してくれたことで他の子も「あー確かに!」と納得できて、1人の発想が教室のみんなにつながっていきました。同時に、朝鑑賞が他教科の活動にもつながったところがとても良かったです。

朝鑑賞は授業で行う美術鑑賞ではないので、自由になんでも言っていよいよという時間だからこそ面白い話が出るのではないかと思います。

#### Q 「自由になんでも言っていよいよ」というのは、普段の授業にはない朝鑑賞の特徴ですね! 反対に、朝鑑賞と普段の授業とで何が共通しているのでしょうか。

A 朝鑑賞も普段の授業も、「子どもと対話を通じて信頼関係を築く」ことが根底で共通しています。そして、その力が先生に求められていると思います。

中学校の場合、生徒からの信頼を得るには教科の力が必要となってきますが、教えることは上手だけど、自分の弱みを出してお互いに聞き合うことが苦手で、子どもとの信頼関係を築けないケースもあります。教科の力はもちろん大事ですが、それだけではなく、もっと子どもたちと本音を言い合える対話力が必要です。その意味で、この活動はどの教科の先生にとっても意義があると思っています。

#### Q 朝鑑賞が、子どもと先生とが信頼関係を築く第一歩になるといいですね。最後に、朝鑑賞で東御市の子どもがどのように成長してほしいですか？

A 「絵を見て感じたことや思ったことを自分の言葉で自由に表現できる」朝鑑賞では、感性や発想力、観察力、語彙力が育まれていくのではないのでしょうか。

そして何より大切にしたいのは、「違っていいんだ」と思える共感力です。中学校で英語を教えていた時、「cross-cultural understanding(異文化理解)」という観点で授業を行いました。ひとつの質問に対しても、その人の文化圏によって違った答えが返ってきます。そこから、言葉はその国の文化そのものだと理解しました。朝鑑賞も同様に、同じ日本人でも暮らしてきた環境や体験が違うので、ひとつの絵を見ていても異なる考えが出てきます。それらを述べあうことで「ああ、〇〇くんにはこんなふうに見えるんだ」と、友達との違いをポジティブに受け止められる子どもに育ててほしいです。

来年度も、各学校で朝鑑賞に取り組みます。  
今後の動きにもご期待ください!

特集記事はこちら▼



cululture.nagano

昨年パンフレット▼

